

## 理学部（数物科学科 数学コース）

### 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

#### 【前提となる教育理念】

数学コースでは、現代数学の基礎的な知識を習得し、数学的な概念や理論を理解することを目指します。そのうえで、複雑な対象を深く観察し解析する能力、対象の本質を洞察し抽象化する能力、明晰に表現する能力を身につけることができますようになります。

#### 【身につけるべき力】

自然現象や現代社会におけるさまざまな問題に対応できるようになることを目的として、体系的に構築された専門教育を受け、能動的な研究活動を行い、下記のような能力を身につけます。

- ・現代数学の基礎となる知識や概念を習得することによって得られる数学的思考力
- ・現代数学のさまざまな理論の理解を通して問題の本質を見極める能力
- ・現代数学の能動的学習を通して得られる問題解決能力

#### 【学位授与の要件】

上記の能力を身につけ、必修科目と選択必修科目の所定の単位を取得するなど、定められた卒業要件を満たした学生に学士（理学）の学位を授与します。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

#### 【カリキュラム構成の基本方針】

数学コースでは、基礎的な科目を学んだ後、数学のさまざまな分野にわたる発展的科目を学びます。卒業研究では、現代数学の先端に触れることにより、高度な数学を能動的に学びます。学科共通科目では、数学だけでなく物理学についても学びます。

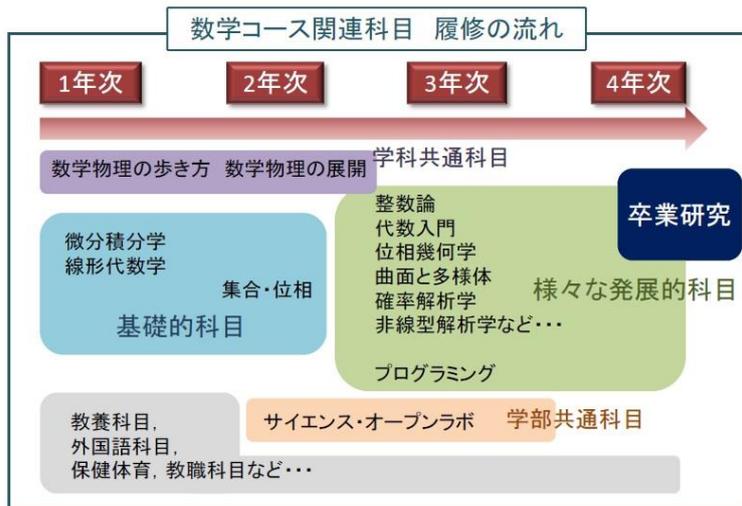
このような基本方針の概略が、下記のカリキュラム・マップに示されています。

#### 【教育の内容と方法】

数学コースでは、1年次から2年次の前半にかけて、数学的な概念や理論を理解するために不可欠な基礎的科目を履修します。学習内容の理解を深めるための演習科目も履修します。その後、2年次の後半から4年次にかけて、現代数学のさまざまな分野への導入を行う発展的科目を履修します。そして、現代数学を能動的に学習する能力を身につけるために、教員による丁寧な指導のもと、少人数制の卒業研究を行います。また、数学と物理学の分野横断的な学科共通科目も履修します。

#### 【学修成果の評価】

学修成果は試験、授業外レポート、演習や卒業研究の内容などによって評価します。



数物科学科 数学コース カリキュラム・マップ

## 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 【教育理念】

数学コースでは、現代数学の基礎的な知識を習得し、数学的な概念や理論を理解することを目指します。そのうえで、複雑な対象を深く観察し解析する能力、対象の本質を洞察し抽象化する能力、明晰に表現する能力をしっかりと身につけることができます。これらの能力は、現代の知識基盤社会におけるすべての領域において必要かつ重要となるものです。数学と物理学の分野横断的科目も履修することにより、広い視野から自然現象を数学的に理解することができます。

### 【求める学生像】

数学コースでは、数学という学問分野に深く興味をもち、自然現象や現代社会における本質を見極めたいという知的な好奇心や探求心にあふれた学生を求めます。数学コースを希望する学生は、特に高校数学全般の内容をしっかりと身につけておくことを求めます。また、

- ・理科、できれば高校物理の基礎をよく学んでおくこと
- ・語学力をしっかりと身につけておくこと

を勧めます。